

KIIA 北名古屋市 国際交流協会会報

発行者 北名古屋市国際交流協会
Kitanagoya City International Association (KIIA)
〒481-8531 北名古屋市役所（西庁舎4階）
TEL 0568-48-0261

vol. 53

2026. 4



多文化共生 シンポジウム

尾張中央ロータリークラブ、北名古屋市と共にシンポジウムを主催しました。

第1部はNHK『まるっと!』多文化共生レポーターのヴィトル氏と『フィリピンパブ嬢の社会学』等の著者であり、フィリピン人の妻を持つ中島弘像氏が自分にとっての共生を話しました。

第2部は、2人に加えて今村康宏尾張中央ロータリークラブ会長と太田考則北名古屋市長の4人でのトークセッションを行いました。

第1部では、最初にヴィトル氏が自

身の出生からこれまでの半生をダジャレを交えながら話しました。

共生していくためには、①相手のことを知ることが大切②共通点を探しましょう③はじめの一步を踏み出して! そうしたら一歩目二歩目、三歩(散歩)がしやすくなりますね、と来場

者に話しかけました。続いては中島弘像氏は、フィリピン人の妻を持つ36歳。『フィリピンパブ嬢の社会学』を執筆しましたが、内容はほぼ自分と妻のことが書かれているそうです。

「外国人を受け入れる、支援するだけでなく、共に生きていく、助け合い学び合っていきましょう。変化の多い時代を生き抜くヒントを持っているはずです」と話しました。

第2部のセッションでは、太田市



長が「ハートフェスなどの夏祭りだと、言葉が通じな

くても皆で楽しむことができます」と話し、医師でもある今村会長は「私の病院にも外国人の技能実習生がいます。母国では看護師だった人が、日本では看護助手として仕事をしています。緊急事態での対応や専門用語が非常に難しいと言っています」と話しました。

令和8年5月～令和9年1月までの全18回

外国語講座 開講します

- 対象** 市内在住・在勤の方、または会員の方
- 時間** 午後6時45分～8時45分
英会話講座(初級)のみ、午前9時45分～11時45分
- 場所** 健康ドーム1階研修室
- 定員** 各コース30名(先着順)
- 受講料** 一般/年18,000円 会員/年15,000円(年会費2,000円)
- 申込み** 受講料を添えて協会事務局へ申し込みください。なお開講日等詳細はファクトブック(HP)、事務局でご確認ください。また、お申込みが15名以下の場合には開講を見合わせることもありますのであらかじめご了承ください。

コース	開講日
韓国語(初級)	毎月第2・4月曜日
韓国語(中級)	毎月第2・4木曜日
中国語	毎月第2・4火曜日
英会話講座(初級)	毎月第2・4金曜日
英会話講座(中級)	毎月第2・4水曜日

※詳しくは日程表をご確認ください

多文化共生推進プログラム **走らず！触らず！楽しく！** ウォーキングフットボール



北名古屋市健康ドームアリーナで令和7年12月14日に昨年に続き、『ウォーキングフットボールを楽しもう！』を開催しました。

ウォーキングフットボールでは、走ってはだめ！2011年に始まった歴史の浅いスポーツで、『走る』を『歩く』



に替えたことで、初めての人も参加でき、年齢や性別、国籍、障がいの有

無といった違いを超えて、誰もが楽しめるスポーツとして注目されています。

赤ちゃんを抱っこしながら試合に参加されたお父さん、抱っこを交代して参加したお母さん。赤ちゃんは胸の中でずやすや夢の中。

運動不足も解消でき、家族全員で参加できて、とても楽しかったとのことでした。

自分から行動を起こすちからを

くきつずタウン北なごやに出店く

北名古屋市健康ドームで1月25日に開催された『きつずタウン北なごや』に出店しました。

当日は多くの子どもたちが参加し、さまざまなお仕事体験や学びを通して、楽しそうな笑顔が会場いっぱいに広がりました。

国際交流協会では、JICA なごや地球ひろば（JICA 中部）の職員と遊びのブースを出店し『SDGsすごろく』で遊びながら2030年までに達成させたい『17の目標』を学びました。また、北名古屋市在住の外国人の出身国のあいさ

すね！



つを学んだりもしました。未来ある子ども達のために、またその次の世代にも繋がるよう、子ども達が持続可能な社会の構築に必要な考え方を学び、地球規模の課題を自分のこととして捉え、その解決に向けて『自分から行動を起こすちから』を身につけることができること

私にとっての多文化共生

私がこの北名古屋国際交流協会で外国人と交流をもったのは、もう15年ほどになります。サラリーマン時代は、仕事に追われて外国人との交流ができていませんでした。

そして、会社早期退職になり、青年時代の海外との交流、外国人の文化や伝統に興味があつたのが、今まとまった時間ができたのでやってみようと思いました。

初めのスタート時は、学生は中国人でした。年が経つなかベトナム、フィリピン、インドネシア、ミャンマーと学生様々です。日本語を教える中で私の日本語の教え方はこれでいいのか疑問を持つようになりまして。それで日本語教師養成講座の学校に通い9年前に卒業しました。卒業してその学んだことを生かすためにフィリピンに1年間日本語教師として体験させていただきました。それから8年ほど経ちましたが、いろいろな国との交流は増々おもしろくなりました。

私たちの国際交流

日本語ボランティア
上口博幸さん

湾の人から中国語を教わったり、ネパールの学生にはオンラインで日本語教えたりしています。

最近特に思うことは、日本国内のどの産業も人手不足とながっていますが、東南アジアの学生は日本で働きたいと思っていますが、その為のフォローができていないと思います。日本に来るために日本語学校に通い、来日の為の旅費、家賃、日本に来てからの日本語学習費、転職の問題等上げればきりが無いと思いますが、ここで教えていて身近な問題に感じます。

ここ国際交流協会で気が付いたことは、日本企業に3年間働きながら日本語を使う機会が少ないからなかなか話せない。ここで勉強してもっと上手になつて他の会社で働きたい（実際にその学生は、転職しました）。

また、主人、息子は日本の会社で働いているが、日本に住んで数年経つが、日本語話せない、読めない人、これらの人が居るのには驚かされます。

もっと国が日本語教育に（家族を含め）援助すべきではないかとも思っています。私のできることは、微々たることです。まず自分にかかわる外国人に日本語、日本文化の素晴らしさを伝えていきたいと思っています。



外国人生活情報サービス

地域で暮らす外国籍市民の皆さんの文化・習慣・言語などの違いから抱えている問題を、ともに考え、問題解決につなぐため、外国人生活相談サービスを行っています。〈予約制〉

日時 月～金曜日 午前9時30分～午後4時30分 場所 北名古屋市国際交流協会事務局

日本語学習支援ボランティア

外国籍市民やその子女の基礎的な日本語の学習支援を行っています。日本語で学習支援していただきます。初めての方、大歓迎です。

社会人向け	小中学校児童・生徒向け
日時 毎週金曜日 午後7時15分～8時45分	日時 毎週1回
場所 北名古屋市コミュニティセンター	場所 市内各小中学校



文部科学省
令和7年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業を活用しています。
(愛知県 令和7年度 地域日本語教育推進補助金)

各種 申し込み お問い合わせ 等は下記までお願いします

北名古屋市国際交流協会 TEL 0568(48)0261
〒481-8531 北名古屋市西之保清水田15番地 北名古屋市役所西庁舎4階 FAX 0568(25)1800

Eメール info@kitanagoya-kiia.jp
ファクトブック https://www.kitanagoya-factbook.jp
フェイスブック https://www.facebook.com/kitanagoyakiia